

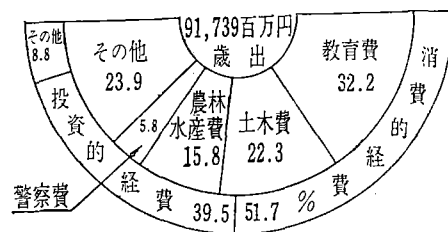
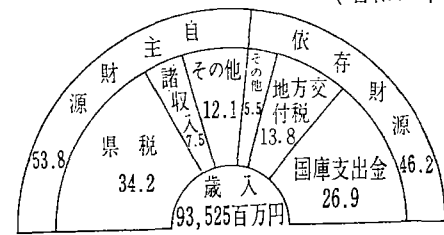
86. 県 の 財 政

昭和43年度の決算規模は、普通会計で歳入952億円、歳出929億円で前年度にくらべて19.5%、20.1%の増加となり、収支においては歳入歳出差引23億円で、翌年度への事業繰越に伴う財源等を控除した実質収支は6億円の黒字となり、健全財政を維持している。

一般会計の構成比は、歳入は県税34.2%、国庫支出金26.9%、地方交付税13.7%等となっている。歳出は教育費32.2%、土木費22.3%、農林水産費15.8%等で、性質別にみると消費的経費51.7%、投費的経費39.5%、その他8.8%となっている。

(単位 100万円)

県一般会計決算状況
(昭和43年)



年 度	県 財 政 の 推 移 (普 通 会 計)						
	歳 入 (A)	歳 出 (B)	歳入—歳出 (A)—(B) (C)	事業繰越 越財源 よび支 (D)	通次繰 当額お お延額 (E)	予算繰越に 伴う未収入 特定財源 (F)	実 質 収 支 (C—D + E)
昭和30年度	12 211	12 852	△ 640		686	-	△ 1 327
35	25 382	23 908	1 474		1 009	58	523
39	49 685	48 674	1 010		1 422	831	420
40	58 571	57 668	903		830	378	450
41	67 973	66 456	1 518		1 255	486	749
42	79 671	77 312	2 359		3 816	2 071	614
43	95 200	92 864	2 336		2 955	1 229	610

科 目	昭 和 43 年 度 一 般 会 計 決 算 額				
	歳 入 決 算 額	目 的 別 歳 出		性 質 別 歳 出	
		科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
歳 入 総 額	93 525	歳 出 総 額	91 739	歳 出 総 額	91 739
県 税	32 027	議 会 費	281	人 件 費	34 813
地 方 譲 与 税	1 669	議 総 務 費	5 080	物 件 費	3 539
地 方 交 付 税	12 833	民 生 費	2 852	維 持 補 修 費	560
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	170	衛 生 費	3 695	扶 助 費	3 153
分 担 金 負 担 金	2 992	農 林 水 産 業 費	457	補 助 費	5 342
使 用 料 手 数 料	1 908	商 工 業 費	14 534	普 通 建 設 事 業 費	35 309
国 庫 支 出 金	25 166	土 木 費	4 534	災 害 復 旧 事 業 費	928
財 産 収 入 金	1 139	警 察 費	20 459	失 業 対 策 事 業 費	22
寄 附 金	221	教 育 費	5 294	公 債 償 付 金	2 588
繰 上 収 入 金	2 852	災 害 復 旧 費	29 572	公 債 償 付 金	2 036
繰 上 収 入 債	2 187	そ の 他	928	繰 上 収 入 債	3 321
県 債	6 999		4 054	繰 上 収 入 債	128
	3 362				

財政課，出納局調